



柴燈大護摩火入れ作法

観音

平成17年3月
第39号

発行

広島県安芸郡府中町
茂陰2丁目2-8-4
真言宗 正観寺
小出真行

自分のものでありながら、
その実体を知りたいのは、
我が心である。

十住心論より

「安心」 あんじん

人間の命などというものは、まさに無常であり、いつでも不安にさらされているのです。それでは、どうしたら心安らかに人生を送ることができるのでしょうか。それは仏教の教える「安心」です。

宗派によって「安心」のあり方も違ってきますが、浄土教であれば、必ず極楽往生できると信じて疑わないう心をもつことを「安心決定」といいますし、禅宗であれば、「災難に遭うときは遭えばよい、死ぬときは死ねばよい」と言っているように、すべてあるがままに受け入れる「無心」の心が「安心」ということになるのでしょうね。

